

事業概要票

事例NO. 41（平成20年度発表）

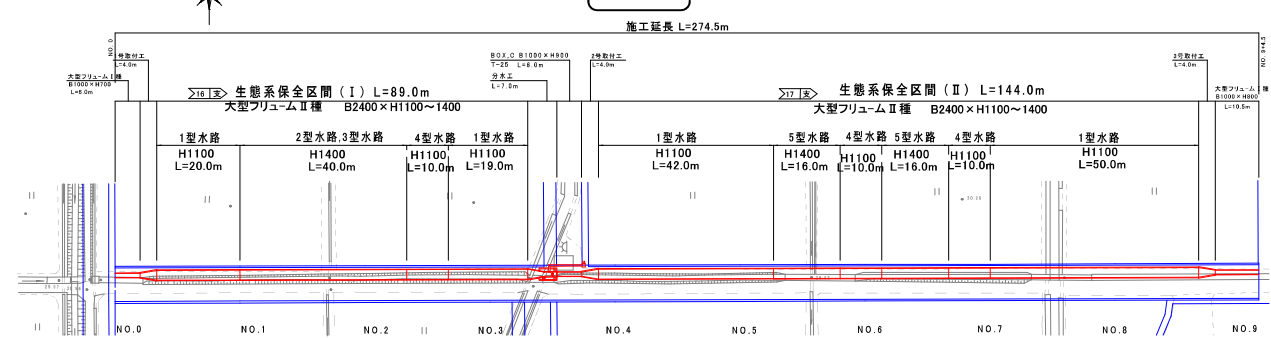
事例キーワード

多様な生物の生息、
緑豊かな水路の再生

事業名		経営体育成基盤整備事業 仙北西地区	多様な生物の生息、 緑豊かな水路の再生
事業担当機関		仙北地域振興局 農林部 農村整備第二課	
事業期間		平成19年	
実施場所		大仙市高関上郷	
事業概要	全体事業費	31百万円	
	工事概要	生態系保全水路工 L＝275m	
	事業の目的	本工事は、ほ場整備事業に伴う用水路工事であり、農業用水路として安定した用水の供給と維持管理を容易にするため大型フリュームで施工するとともに、フリューム内に現況土や置石で深みや浅瀬をつくり、魚類等の生育環境が現況土水路と変わらないように整備することを目的とする。	
環境配慮の内容	1.多様な水深・流速の確保 フリューム内部に現況土や置石で深みや浅瀬をつくることで多様な流速が発生し生物生息空間に幅をもたせる。 2.多様な生息・生育空間の確保 ・置石の設置 置石は、環境変化点として石の周りに魚類の休息場や採餌場を設ける。 ・魚巣ブロックの設置 本水路では自然石の組み上げによって空隙の多い水際構造を構築するが、要所に収容能力の高い魚巣を設置することで広範多様な水生生物の生息に寄与する。		
施工後の状況	施工後のモニタリング調査において魚類8種、エビ・カニ・貝類5種、底生動物24種、植物90種が確認された。 また、地域住民による維持管理も行われている。		

図面、写真、説明

平面図



標準断面図 大型フリューム II 種
B2400 x H1100~H1400

